
ある中学のある学年のある奴らが引き起こしたこと

希恵

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ある中学のある学年のある奴らが引き起こしたこと

【Nコード】

N0451Z

【作者名】

希恵

【あらすじ】

チャットのオフ会であってしまったのはまさかのクラスメイト。クラスの冴えないアニメオタクのヒビヤと、ネットアイドルのレニィ。しかも面識なし……。もちろんオフ会は台無しに。チャットからも離れてしまう……。はずだったけれど、運命の歯車がいきなり絡まりだして、回りの人まで巻き込んで大きくなり、次第には伝説のアイツらや学校の7不思議さんまで巻き込んでしまう始末。

何がなんだかどうなってんの？ そんなの知るか！
な学園コメディー！！

あるチャットの一場面にて

レニーさんが入室しました。

日々さんが入室しました。

レニー>>こんちわー、昨日ぶりですね。日々さん。

日々>>どもー。レニーさん。

日々>>昨日いったオフ会のことですけど。

日々>>どうやらいけそう。昨日はむりとかいってたけどww

レニー>>えーほんとですか？

レニー>>うれしいです。

レニー>>じゃどこにします？待ち合わせ場所。

日々>>じゃあ、池山の広場なんてどうです？あそこの近くいい店いっぱいあるし。

レニー>>あ、私そのちかくなんですよ。家。

日々>>えっ……、そうなんですか！！ 実は、

レニー>>あ、もしかして日々さんも近くですか。

日々>>はい。もしかしたら同じ中学？

レニー>>あ、それありかもww

レニー>>あ、私そろそろおちますね。

レニー>>じゃあ、あした会いましょう！

日々>はい。たのしみにしてますから。

レニーさんが退出しました。

日々さんが退出しました。

あるチャットの一場面にて（後書き）

今回は本作「ある中学のある学年のある奴らが引き起こしたこと」略して「3ある」を読んでくださってありがとうございます。

これからがんばって続きを書いてゆくのでもよろしくおねがいします。

し、ある日のある少女とある少年の始まり

日々さんってどんな人だろう!?

池山につくまであたしはそんな事ばかり考えてた。

レニー。

それが、ネット上でのあたしの名前。

っていつでも本名の玲途^{れいと}で、そのまんまだけど。

一応ネットアイドルやってます。

ネットアイドルっていうのは、ブログとかネット上で活躍するアイドルのこと。

?事務所に入ってるような『プロ』

?事務所には入らずにブログやSNSを拠点として活動し、

ある程度のファンを持っている人

?自称ネットアイドル(単に自分でアイドルとか思い込んでるヤツ)

などがある。

ちなみにあたしは?だ。

ブログで自分の写真載せたり、記事書いたり。
あたしは小さい頃から歌が好きだったから、
動画サイトで知ってるアニソン歌って投稿したりもする。

最初は誰も見てくれてなかったけど、
最近はどうもどんアクセス数が増えてきて、
認知度も凄く高くなった。

この前は、学校で知らない女の子に呼び止められた。

『ネットアイドルのレニーさんですよね』

『私、いつもブログの更新見えます！
応援してます、頑張ってください』
って、言われた。

ソレ聞いたとき、あたし、

すっごくうれしくってたまんなかった。

あたしを応援してくれる人がいることに凄く感謝した。
ホントにネットアイドルしててよかったと思った。

今から会う『日々さん』はチャットで知り合ったオタクさんで、
あたしと同じ中2らしい。

実は、彼女にはまだあたしがネットアイドルだってことは言ってない。
い。

ブログとか教えたら載せてる
あたしの顔写真
とか見られるの
恥ずかしいし、

大体、日々さんは言い方が凄く丁寧で大人な感じ。
おそらく、大人のお姉さんっぽい人だと

思うと……、ちょっと言いにくいよね。

でも、今日はちゃんと面と向かって言う！

絶対、必ず！

って、そんなことばかり考えてたら
いつのまにか池山の広場についていた。

そこには、日々さんらしい女はいなかった。

そう、日々さんらしい 女の人 はいなかったのよ。

そこにいたのは……、あいつだった。

あたしは目の前の想像もしていなかった人物に驚いた。
あいつもあたしの目線に気づいて目を丸くした。

そして、あたしは思わず、言った。

「 げっ……なんでここに居るの……。」

矢野……、日比谷……！」

するとあいつは「じい」だった。

「 な、何で……っ！」

綾咲あやなみがいるんだよ!?!?」

そう、そこには大人な感じをかもしだす

美少女じゃなくて、

クラスメイトのオタ男子、

矢野日比谷（ ）だった……………。

……………って、

「 …… っていうのが昨日起こった出来事ね」
ちなみに今までののは回想だったりする。

あたしの身に降りかかったあんな不幸な出来事は昨日のことです
日は月曜日。

現在、あたしは学校にいる。

「まあ、いろいろあったってことですよね。レニーさんにも」

「はああ??? いろいろなんてもんじゃないんだからね、ギャラ!

「！」

そういうと、ギャラは

「ええ〜〜！！ 私てきにはリアルで

男と遭遇できただけまだマシだと思えますが……」
っていいかえした。

ギャラは、中学からのあたしの親友。パソコンに強いオタク。
中1でクラスがいつしよになってから

いろいろ共通点があつて、仲良くなった。

ちなみに、中2でもクラスはいつしよになれた。

特殊な嗜好と、喋り口調と

カチューシャがわりにオーバーヘッド型のヘッドホンを使っている
以外は

普通の女子だ。

あ、でもカチューシャ代わりにヘッドホンしてるところはもう、普通
とはいえないかもしれない。

本人曰く、

【前髪じゃまだから
ヘッドホンで

とめてるだけみたいなものですよ。

ちなみにこのヘッドホン単なるかざりですから
パソコンに接続したりは出来ませんよ〜〜。】

らしい。

それじゃあ、ヘッドホンの意味無くない？

っていいなくなる発言だ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0451z/>

ある中学のある学年のある奴らが引き起こしたこと

2011年12月11日19時46分発行